神奈川区洪水ハザードマップ

洪水浸水想定区域（想定最大規模※）

鶴見川水系河川：鶴見川、鳥山川、砂田川
帷子川水系河川：帷子川、新田間川、幸川、帷子川分水路
入江川水系河川：入江川
滝の川水系河川：滝の川

この洪水ハザードマップは、入江川水系・滝の川水系等の河川の氾濫が予想される場合や実際に氾濫した場合に、浸水が想定される区域の皆さんに速やかに避難していただくために作成したものです。

※想定最大規模とは
「想定し得る最大規模の降雨」による氾濫を前提として予測したものです。

洪水浸水想定区域（想定最大規模）はどうやって決めたの？

この洪水浸水想定区域の範囲やその深さは、鶴見川水系の想定最大規模の降雨（48時間で792ミリ）、帷子川水系の想定最大規模の降雨（24時間で390ミリ）及び入江川・滝の川水系の想定最大規模の降雨（24時間で690ミリ）を前提として、川の水があふれた場合や堤防が壊れた場合をシミュレーションにより予測したものです。

【参考】横浜地方気象台では、平成26年10月5日に24時間で約307ミリの降雨を観測しています。

なお、この洪水浸水想定区域は、前提となる降雨を超えるような大雨、下水道等からの浸水、水路の氾濫等を考慮していません。したがって着色されていない区域でも浸水が発生する場合や、実際の浸水深と異なる場合がありますので、詳細は内水ハザードマップをご確認ください。

※横浜地方気象台ホームページ
（https://www.jma-net.go.jp/yokohama/）
※神奈川区ホームページ
（https://www.city.yokohama.lg.jp/kanagawa/kurashi/bosai_bohan/saigai/）

横浜地方気象台ホームページ　神奈川区ホームページ

● 想定条件 ●

鶴見川水系：**48時間**で**792mm**の降雨
帷子川水系：**24時間**で**390mm**の降雨
入江川水系：**24時間**で**690mm**の降雨
滝の川水系：**24時間**で**690mm**の降雨

横浜市水防災情報

横浜市内外の河川の水位やカメラ画像をリアルタイムで公開しています。
スマートフォンでは現在地機能で近くの河川情報を取得できます。

風水害時における避難場所について

◇ **災害時には、指定緊急避難場所以外に、地区センター、地域ケアプラザ等の公共施設、自治会町内会館を避難場所として開設する場合もあります**ので、避難する際は、必ず、市・区のホームページやテレビ（データ放送）等で開設されている避難場所をご確認ください。
◇ 2か所以上の避難場所へ避難できるよう、自分自身であらかじめ複数の避難経路を確認しておきましょう。
◇ すでに浸水が始まっている場合などには無理に避難場所へ移動せず、浸水していない近くの高いところに避難してください。

なお、神奈川区では浸水時の避難場所として、下記に示した指定緊急避難場所を優先して開設します。

↑神奈川区の防災情報ポータル　↑神奈川区の避難場所はこちらからも確認できます

特別警報級の台風が横浜市に上陸、接近する場合	❶子安小学校、❷浦島丘中学校、❸神奈川小学校、❹幸ケ谷小学校、❺神大寺小学校、❻羽沢小学校
一般的な規模の台風が横浜市に接近する場合	❼浦島丘中学校、❽神奈川小学校、❾神大寺小学校

神奈川区では、避難指示や避難場所の開設状況など、情報を収集できる自動音声案内を導入しています。　電話:050-3196-3300

指定緊急避難場所一覧（切迫した災害の危険から逃れるための場所）

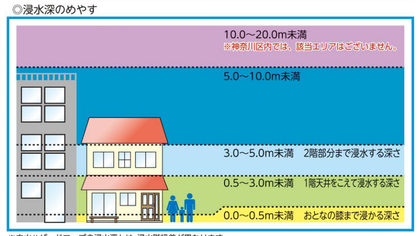
◇ 指定緊急避難場所※はあくまでも避難場所の候補であり、災害時は災害規模や状況によって開設場所を判断するため、**すべての避難場所を開設するわけではありませんので、避難する際は、必ず、市・区のホームページやテレビ（データ放送）等で開設されている避難場所をご確認ください。**
※指定緊急避難場所：災害対策基本法に基づいた、切迫した災害の危険から逃れるための一時的な避難場所です。
災害種別（洪水や土砂災害など）ごとに指定しています。

No.	指定緊急避難場所	所在地	位置
❶	子安小学校	新子安１－３６－１	Ｈ－５
②	錦台中学校	西寺尾３－１０－１	Ｈ－４
③	西寺尾第二小学校	西寺尾２－１５－１	Ｈ－４
④	西寺尾小学校	西寺尾２－５－１	Ｈ－４
⑤	大口台小学校	大口仲町 460	Ｇ－４
⑥	神奈川中学校	西大口 141	Ｇ－４
❼	浦島丘中学校	白幡東町２７－１	Ｇ－５
⑧	白幡小学校	白幡上町１１－１	Ｆ－４
❾	神奈川小学校	東神奈川２－３５－１	Ｇ－６
❿	幸ケ谷小学校	幸ケ谷１－１	Ｆ－６
⑪	二谷小学校	平川町１１－１	Ｆ－６
⑫	浦島小学校	浦島丘１６	Ｇ－５
⑬	栗田谷中学校	栗田谷３－１	Ｆ－６
⑭	青木小学校	桐畑１７	Ｆ－６
⑮	松本中学校	三ツ沢下町３０－１	Ｅ－６
⑯	三ツ沢小学校	三ツ沢中町４－１７	Ｄ－６
⑰	斎藤分小学校	斎藤分町３４－１	Ｆ－５
⑱	神橋小学校	六角橋２－３４－１９	Ｅ－５
⑲	南神大寺小学校	神大寺２－９－１６	Ｅ－５
⑳	神大寺小学校	神大寺３－３４－１	Ｄ－５
㉑	六角橋中学校	六角橋５－３３－１	Ｅ－４
㉒	中丸小学校	神大寺３－１７－１	Ｄ－５
㉓	菅田の丘小学校	菅田町１３８６－２	Ｂ－４
㉔	旧菅田小学校	菅田町６７４	Ｂ－４
㉕	羽沢小学校	羽沢町９３５	Ｃ－５

要配慮者利用施設等の確認はこちらから

凡　例　（Explanatory Notes）

◎浸水深のめやす



※内水ハザードマップの浸水深とは、浸水階級差が異なります。

◎避難する際に注意する箇所

家屋倒壊等氾濫想定区域（河岸侵食）	堤防決壊等に伴う氾濫流や河岸侵食により家屋が倒壊・流出するおそれがあり、屋内での退避ではなく、早期の立ち退き避難が必要な区域 ※家屋の構造、強度特性や護岸対策等の違により、この区域の境界はあくまでも目安です。
アンダーパス	大雨時に雨水が急激に集中し、冠水して安全な通行に支障をきたすおそれがある場所 （進入すると危険なため、冠水時の通行は控えてください）
急傾斜地崩壊危険区域	崖崩れにより相当数の居住者等に危害が生ずるおそれがある急傾斜地と、崖崩れが助長・誘発されないようにするために切土・盛土などの一定の行為を制限する必要がある土地です。
土砂災害特別警戒区域	急傾斜地の崩壊等が発生した場合に、損壊が生じ住民等の生命又は身体に著しい危害が生ずるおそれがあると認められる区域で、特定の開発行為に対する許可制、建築物の構造規制等が行われます。
土砂災害警戒区域	急傾斜地の崩壊等が発生した場合に、住民等の生命又は身体に危害が生ずるおそれがあると認められる区域であり、危険の周知、警戒避難体制の整備が行われます。

	都県界		高速道路・有料道路
	市区界		主要道路
	町丁目界	● ○	指定緊急避難場所
	ＪＲ線・駅	雨 雨	雨量観測所
	私鉄線・駅	▲ △	水位観測所
	市営地下鉄線・駅	📷 📷	河川監視カメラ

出典データ	
背景図	横浜市地形図複製承認番号　令５建都計第9035号 横浜市建築局都市計画基本図データ（地図レベル2500）により作成
河川	横浜市下水道河川局　河川図
浸水想定区域	鶴見川水系浸水想定区域図（平成28年８月指定） 帷子川水系浸水想定区域図（平成29年６月指定） 入江川水系浸水想定区域図（令和２年３月作成） 滝の川水系浸水想定区域図（令和２年３月作成）
急傾斜地崩壊危険区域	横浜市建築局　急傾斜地崩壊危険区域（令和５年12月現在）
土砂災害警戒区域	横浜市建築局　土砂災害警戒区域（令和７年７月現在）
土砂災害特別警戒区域	横浜市建築局　土砂災害特別警戒区域（令和７年７月現在）

※入江川水系及び滝の川水系は、水防法第14条に基づく洪水浸水想定区域ではありませんが日頃から大雨への避難行動等に役立てられるよう、市が独自で洪水浸水想定区域図を作成しています。なお、その他の水系に関しては、水防法第14条に基づく洪水浸水想定区域です。

神奈川区版